

～未来を拓く「大人になるための学校」：感謝の心で「あいさつ・返事・あとしまつ」 夢・希望～

学校だより (No.6)
勉強・友達・健康「一動一進」

自立貢献

わった～自慢の東中

かなまる

令和2年10月29日(木)
西原町立西原東中学校 校長
仲間と磨き、熱中・夢中・東中

行事予定

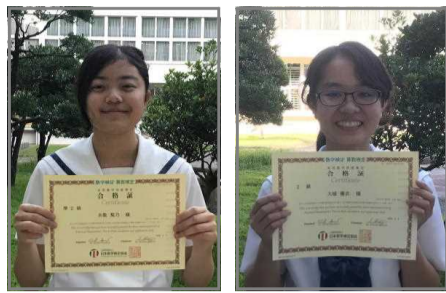
11/2月	進路主任講話(1学年)
4水	教育相談旬間(～13日)
6金	漢字検定(放課後)
9月	食育講演会(1学年)
10火	東中祭
11水	学年朝会 授業参観
12木	考查前部活動停止(～19日)
16月	食育講演会(2学年)
18水	全体朝会(校長講話)
19木	中間考査
20金	中間考査
25水	人権朗読学習
27金	3学年校外学習
30月	生徒会役員選挙



校内スナップ

美術教室では造形の学習。生徒の作品はどれも個性溢れるものです。

地区3年外間凜さんが中頭
縄区選出により第42回沖
しに出場(動画による審査)



笑顔に喜びが溢れる数検合格者
右 大城優衣さん 左 糸数梨乃さん

文武朗報に喜び

数学検定では、3年大城優衣さんが2級に、3年大城梨乃さんが準2級に合格。それぞれ高校2年、高校1年終了程度の高レベルアップをとの思いから挑戦しました。

10月に入り、文武両面での朗報が次々に入りました。コロナ禍で力を発揮する場が制限される中でも、チャンスを活かし、目標に向かって自分を高めようと努力する生徒がいます。

努力実る

西平守遠さん、ボの上間稜梧の
男子バレー部は、都道府県対抗会
で代表候補として出場し、準優勝を勝ち取った。



準優勝を喜ぶ
女子バドミントン部出場選手

技術大会で準優勝を勝ち取った。部員たちは、練習を積み重ね、大会で活躍することができた。



自生徒会活動を基に発表した外間凜さん



消火訓練の様子

避難訓練

26日火災避難訓練を行いました。集合場所まで迅速に避難し、安全確認を行いました。

避難訓練



区間1位の平良理樹さん

2区間の間に、賞位に輝きました。平良理樹さんは、区間1位の成績を収めました。



バレーボール県選抜チーム
候補選手の5人

原さんの5人が、県選抜チームの候補選手に選ばれました。



重機を提供していただきました。

グラウンド整備のため、重機が提供されました。整備作業は、予定通り進んでいます。

グラウンド整備



高得票の優秀な作品が展示されました。

芸術祭の展示作品は、多くの生徒の力作が並び、高得票の作品が数多く見られました。

高校パンフレット展

高校入試説明会

令和3年度の高校入試説明会が21日午後本校体育館にて行われ、進路担当教諭から3年生とその保護者に説明がありました。進学に向けては、上級学校について調べる学習や、将来の自分について考える学習など中学入学以来、発達段階に応じて学習を行ってきました。上級学校への進学は、思い描いた将来を現実にするための大きく、大切な一歩となります。「なりたい自分」を実現するために3年生は日々の学校生活を大切に送っています。高校入試が行われる3月まで残すところ約4ヶ月。可能な限りの頑張りや学力を高めると共に、不安を乗り越えさせてくれます。体調管理に努めながら、仲間と励まし合い、夢実現にむけて悔いの残らない取組を願っています。保護者の皆様とともに見守ります。



貼りだされた「職業調べ」新聞

職業調べの新聞は、生徒たちが調べた職業に関する情報をまとめたもので、興味のある職業について詳しく知ることができました。

一学年進路学習



演奏会の様子と3年生部員

吹奏楽部の演奏会は、3年生部員を中心に、全校生徒が参加し、素晴らしい演奏を披露しました。

吹奏楽部定期演奏会

裏面に、沖縄県『少年の主張大会』出場作品「二学期始業式あいさつ文」を掲載。

裏面に、沖縄県『少年の主張大会』出場作品「二学期始業式あいさつ文」を掲載。

令和二年度
第42回沖繩県「少年の主張大会」 出場作品

心で伝える

西原東中学校 3年2組 外間 凜

「シナリオ持った？機材の準備は？」
「こっちは大丈夫。じゃあ、リハ始めるよ！」

私は、生徒会執行部の一人。私を含め、十四名で活動しています。中学二年から執行部として活動し、中学三年になった今では、急なアクシデントへの対応の仕方や大勢の人に対しての指揮の取り方もだんだんとわかってきました。

特に、執行部に入ってから、いちばん学び、今もなお、課題であるものがあります。前に、こんな事がありました。あるイベント前に、全学級の級長・副級長を集め、クラス全体に伝えることを話し合いました。そして、後日、ある会話を耳にしました。

「ねえ、今日の生徒会のこと、どんな事するの？」

「ああー、・・・適当に話聞いとけばいいみたいだよー。」
「なんだあ。面倒くさいね。」

この日に向け、念入りに準備してきた私にとって、意気消沈する出来事でした。準備万全の状態だと思っていたのになぜだろうかと考えた結果、『今までの伝えるという事は、言葉で伝える事』。言葉で伝えると、その人は、脳で受け取ります。一方、言葉と、心で伝えるとどうでしょうか。その人は、心で受け取り、考えてくれる。すると、一人ひとりが自分の意志ややる気を見せて、皆が同じ方向を向いて頑張れると思う。

それから私は、「言葉と心で」100パーセント伝える事を意識しました。でも、それは、想像以上に難しいことでした。悩んでいる私を見て、母が言いました。

「もし、凜が100パーセント伝えていても、相手には50パーセントしか伝わらないかもね。その時の環境や気持ち、お互いの価値観によって変わってくると思う。大人でもそうだよ。誰もが同じ人生を歩んで来た訳ではないから、考え方や受け取り方は違ってくるものだよ。」

この言葉が、私の心の中にスーッと入ってきて、今までのモヤモヤを消してくれたような気が

がしました。自分が100パーセント伝えられていないと考えるのではなく、色々な人がいる中で、伝える工夫をして、200パーセント、300パーセントの力で伝える努力をすることが本当に必要なことだと思えました。

今年度の大きな行事である生徒総会では、準備はもちろん、たくさん話し合いを重ねました。一年生に説明する時は、自分の役割に手をあげてもらったり、二年生には、一通り説明した後、問題形式で確認したり。私自身、以前の単調に説明する時より、心で伝える事を実践した方が、皆が意欲的に聞いてくれて嬉しかったです。そして、生徒総会が終わった後、執行部全員が今までいちばんの達成感を味わえました。更に、これまでとは変わったことが起きました。それは、先生や友達からの声でした。総会の後に、多くの人が労いの言葉や感想を伝えてくれたのを鮮明に覚えています。

「心で伝える、そうすることで、心から伝えてもらえる。」そのことを実感できた瞬間でした。

これから、高校、大学、社会人へと大人の階段を駆け上がっていく。たくさんの人に出会い、学び、本気で向き合うためにも、「心で伝えられる」大人になりたい。今、私の胸の中に強い意志がもえています。

「凜、凜、リハ始めるよ。」
「あ、ゴメン、いくよー。」
「3、2、1。」

二学期始業式あいさつ

一学年代表 友利璃喜

秋休みが明け、いよいよ二学期が始まります。一年生はチーム一学年として学年の団結を深め、先輩たちに負けないようにしていきたいです。授業面でも、一人一人が学ぶ心を忘れず積極的に参加し、みんながつくり上げる授業にしていきたいです。また、学校の目標である「自立貢献」をめざし、自ら挑戦し、ねばり強く頑張っていくべきです。一年生も東中の一員として誇りを持ち、東中の生徒としてふさわしい行動をとっていききたいと思えます。もうすぐ、一学期から練習に励んできた、学校コンクールが本番を迎えます。この合唱コンクールがクラスの

のアピールとなるので、より一層クラスのチームワークが必要となってきます。これこそが自立貢献の目標に近づけるのではないのでしょうか。クラスでいろいろ話し合い、自分たちが作り上げみんなが気持ちよくなるような合唱コンクールにしていきたいでしょう。

最後に、一学期に成績が良かった人、悪かった人、それぞれいると思いますが、悪かった人はこれから切り替えて二学期こそ自分の目標のために頑張っていきましょう。そして、良かった人は継続し、さらに向上していけるようにそれぞれが目標に向かっていき、より良い学校生活を送っていきましょう。

二学年代表 上原幸健

みなさん、おはようございます。

今日から二学期がスタートしますね。私たち二年生は、一学期の間、みんな積極的に発表できる雰囲気が出ていて、発言が活発でした。このような雰囲気は二学期でも継続できるように頑張っていきたいです。

しかし、そんな中でも雰囲気壊すようなおしゃべりや、居眠りがありました。二学期には、このようなことが起きないように、助け合える、注意しあえる雰囲気をつくっていきましょう。

コロナウイルスの影響により、去年とは違う生活になって辛いと思います。ですが、自分や周りのためにも対策は続けていきましょう。そして、来年はみんなで修学旅行へ行けるよう協力しましょう。

三学年代表 石岡青彩

みなさん、おはようございます。秋休みはどのように過ごしましたか。今日から二学期が始まります。ふりかえると一学期は、新型コロナウイルスの影響で今までに経験したことがないようなことが立て続けに起こり、混乱し、あつという間に過ぎていきました。一学期の多くの行事は中止になりましたが、二学期にはたくさん行事が残っています。まず、今月末には合唱コンクールがあります。三年生にとって、中学校生活最後の合唱コンクールになります。各クラスたくさん練習をして団結し、悔いの残らない結果になるように頑張りたいです。十二月

のかなまる発表会はなくなくなってしまいました。十一月には、生徒会主催の東中祭、交流スポーツ大会が予定されていると聞いています。三年生が一、二年をリードして行事を盛り上げていきたいです。

又、三月には私たち三年生は人生で大きな節目となる、高校受験を控えています。三年生は今、夢実現プロジェクト、略して「夢プロ」と言う、目標としている進路に進学するための取組を学年全体で行っています。二学期も夢プロを継続して、たくさんの方の事を計画していきたいです。

又、授業中や放課後、受験に向けて、少しづつみんなの意識が高まり、友達同士での教え合いなども増えていきます。受験は一人でのりこえられないので今後も協力していきましょう。

三年生はこれから、受験に向けてもつとめと忙しくなります。でも、このメンバーで過ごせるのもあと半年なので、みんなで最後まで楽しんで過ごせたらいいと思います。33期生みんなが笑顔で卒業できるように、二学期も思い出を作るために、コロナ対策もしながら、頑張っていきたいと思います。

生徒会代表 島袋晴之

みなさん、おはようございます。短い秋休みも終わり、今日から二学期のスタートとなります。みなさんは一学期の振り返りをしましたか。一学期の自分の行動を振り返り、良かった所と改善点を挙げ、二学期の目標を立てましょう。良かったところは引き続き継続、もしくはどうやったらさらにステップアップできるか考えてみるといいと思います。反対に改善点は、なぜそういう行動をとってしまったのか考え、また同じような失敗をしないように対策を練り、実行しましょう。いきなり大きな事をするのは難しいと思うので、少しずつ直していくといいかもしれません。一学期の反省を活かし、二学期は更にレベルアップできるように頑張っていきたいと思います。

また、二学期は東中祭の開催も決まり、他にも色々な行事があると思います。今のクラスで過ごす時間も残り半分を切りました。クラスの仲間や友達と工夫しながら楽しんでいきましょう。